

# 涼しげに すいすいと



少年少女カヌー教室の初日となった6月20日は晴天に恵まれ、参加した西川小1年生から6年生まで33人が、長沼で今シーズン初のカヌーを楽しみました。

# 西川町議会だより

113号

2020.7.15発行

山形県西川町議会



※上記QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

町は、議会は、どう動いたのか……………	2頁
コロナ予防を踏まえた取組みを審議……………	6
3人の議員が町政をただす……………	10
強みを生かし経営環境の改善を……………	14
事業の効果を議会がチェック……………	17
辛口評価も大歓迎……………	19
知りたい！聞きたい！……………	20



# 町は、議会は、どう動いたのか

## 特集1 新型コロナウイルス 感染症対策の検証

### 支援チームで巡回を実施

#### 事業所・商店支援対策

#### 議会の要望

- ①3000円の地域振興券の早期配布と、町内の全ての商店、事業所で使える地域振興券の追加発行の検討
- ②国の持続化給付金事業、県の緊急経営改善支援金事業に申請する事業者の支援。今後の国や県の支援への町独自高上げの実施。

#### 町の対応

- ①地域振興券
  - ・宿泊飲食商品券として交付済み。
- ②制度活用促進
  - ・融資や雇用、各種助成制度の申請支援等を行う「新型コロナウイルス対策支援チーム」を設置して対応
  - ・国の持続化給付金の給付を受ける法人に20万円、個人事業主に10万円を町が高上げて給付（給付済み法人22件、個人40件）
  - ・県の緊急経営改善支援金の交付を受ける法人に20万円、個人に10万円を町が高上げて交付（交付済み法人10件、個人29件）
- ③その他
  - ・プレミアム付商品券3000セットの追加発行（1419セットを販売済み）
  - ・町の小規模事業者持続化補助金交付（交付件数7件）
  - ・事業性評価融資制度スーパーひかりの対象者に新型コロナウイルス対策実施事業者を追加し、特例を付加
  - ・商工会の元気回復キャンペーンとして、112人に抽選でプレミアム付商品券をプレゼント

### 町税等軽減は6月下旬から実施

#### 生活支援対策

#### 議会の要望

- ①国の特別定額給付金（1人10万円）の、迅速かつ確実な交付の実施
- ②新型コロナウイルス感染症の影響で職を失ったり、生活が困窮したりしている方などへの、町税等の軽減措置の実施

#### 町の対応

- ①特別定額給付金
  - ・給付率99.7%（1840世帯）
  - ・5世帯が未申請
  - ・インターネット申請6件
  - ・申請、給付に関するトラブルなし。
- ②国民健康保険税の一律2割減免（町独自）
- ③国民健康保険税の減免（国庫補助）
  - ・収入が減少した被保険者（被用者）対象
- ④税徴収1年間猶予の特例の設定



#### 効果も課題もあり

阿部良和さんと美代子さん  
(美どり亭/間沢)

宿泊飲食商品券のおかげで多くの方々からご来店いただき、ありがたく思います。

ただ、8月末までの利用期限ということもあって初めての方も含め休日にお客様が集中して混雑し、ご迷惑をおかけしています。常連の方などが入店をあきらめたという話もあります。そういう方々へのフォローもしておかないと9月以降が大変です。新たなお客様にも引き続きご来店いただきたいですね。(ノ^)/

### 出席者全員で感染防止対策の徹底

#### 議会運営の対策

- ①議場内の換気
  - ・本会議中の議場入口ドア開放の実施
  - ・休憩の際の窓開放による換気の実施
- ②マスクの着用
  - ・会議出席者全員のマスク着用の徹底
  - ・発言中のマスク着用の徹底
- ③朝の検温
  - ・日常的な体温計測の実施（同居家族も）
  - ・発熱時の登庁見合わせ
- ④傍聴の対応
  - ・感染防止対策徹底の依頼
  - ※マスク着用、座席の間隔の確保



◀「ここでも見かけるようになったマスク」  
(撮影協力：フェイスコミュニケーションズ様)

### マスクなどは既に店頭で販売

#### 感染予防対策

#### 議会の要望

- ①マスクなどを必要とする町民が即座に安心して購入できる問合せ窓口の設置

#### 町の対応

- ①75歳以上の高齢者1人・2人暮らし世帯へ布マスク411枚を配付
- ②65歳以上の高齢者（前述の対象者を除く）へ不織布マスク8,825枚を配付
- ③園児や小・中学生などにマスクを配付
- ④町内の個人や団体などから、布マスク634枚、不織布マスク2,100枚の寄附を採納
- ⑤マスク等の確保に関する問合せなし。

新型コロナウイルス感染症の国内での発生を受け、議会は西川町議会危機管理要綱の規定に基づき、情報伝達や共有、関係機関との連携に努めながら町の対応に協力するとともに、感染予防対策をとった議会運営の検討などを行いました。

その後、町民ニーズをふまえた町の迅速な対応が行われるよう、5月14日付けで町に対する要望書を提出しました。

今回の議会日よりでは、6月3日の議会全員協議会と5日の第2回定例会本会議における、町の新型コロナウイルス感染症対策の説明や質疑、その後の状況の変化等も含め、議会からの要望事項に沿って、特集記事として紹介します。

### 情報は速く、広く、十分に

#### 全体的な対策（連携、情報収集、周知）

#### 議会の要望

- ①町民の生活や健康確保のための、国や県及び関係機関との連携、収集した情報の周知

#### 町の対応

- ①防災無線や町広報、公式ホームページなどによる情報提供と注意喚起を実施



▲町ホームページのトップ画面から新型コロナウイルス関連情報のページへ

**問** 商工会の元気回復キャンペーンとして抽選で112人にプレミアム付商品券をプレゼントするというのは、商品券の本来の趣旨と異なり、町の補助金の手続き上、問題はありませんか。

**答** 商工観光課長 町と市町村とで6000万円（本町15万4000円）を負担する県緊急地域経済対策協議会の事業です。000円が割り当てられ、さらに県から2万5000円が追加交付され、これを原資に実施されます。プレミアム付商品券を景品としたのは町内事業者間の公平性を確保するためです。このキャンペーン用に商工会が買い取る形となる商品券分は、チラシ印刷代なども含め補助金の実績報告から除外します。



# 特集1 新型コロナウイルス 感染症対策の検証

## 子どもたちの未来を守る


### 教育・子育て支援対策

議会の要望

- ①検温やマスク着用、手洗い、アルコール消毒などの徹底を含む、感染者を出さない安全・安心な学校経営の展開
- ②情報通信技術を活用したオンライン授業や動画配信の環境整備の推進
- ③保護者の子育て負担軽減のための、18歳以下の子ども1人につき1万円の手当の交付
- ④町内出身の学生に対する町特産品等送付などの支援の実施

町の対応

- ①マスク着用等の徹底に加えて、机の間隔を確保するため、広い教室での授業の実施
- ②学校経営全般における可能な限りの三密（密集、密閉、密接）の排除
- ③動画配信での学習支援を実施
- ④国のGIGA（ギガ）スクール構想に基づく児童生徒1人に1台の情報端末の整備と活用の実施
- ⑤町独自の子育て世帯臨時特別給付金給付事業として、高校生までの子どもを養育する世帯に、その対象1人あたり1万円を町が支給  
※児童手当3月支給分に国が1万円の上乗せを実施
- ⑥学生支援事業として、町内出身の学生に米や月山自然水などのふるさとの味を送付



▲スマホでも見られる西川中のオンライン授業

# 町は、議会は、 どう動いたのか

## 国や県の動向を見ながら

### 財政確保対策

議会の要望

- ①新型コロナウイルス感染症の影響で実施できない事業の見直し。
- ②積極的な予算の組み替えによる感染症対策に要する事業の財源の確保
- ③不足する財源への基金の有効な活用

町の対応

- ①3回の補正予算による財源の確保を実施
- ②今後も国や県の動向を見ながら必要な財源を確保し、補正予算などで対応

## 農林業の相談を受け付ける

### その他の対策

議会の要望

- ①新型コロナウイルス感染症の農林業への影響に関する実態調査と町独自の支援の実施
- ②特に啓翁桜、スノーボール等の<sup>かき</sup>花卉生産農家の実態調査を早急に実施

町の対応

- ①農林業の減収、減益等の相談を受付
- ②アグリマイティー資金（コロナ対策資金）利子補給及び新型コロナウイルス感染症緊急対策資金利子補給制度の創設



◀満開のスノーボール

## どのように把握を

**問** 子育て世帯臨時特別給付金給付事業は、対象者をどのように把握しますか。

**答** 町民税務課長  
児童手当の給付対象者情報を活用します。ただし、町独自の事業は高校生までが対象のため、就学を証明する資料や送金用の口座情報の届出が必要です。

## 学生生活を支援

**問** 学生支援事業の対象者や内容、申請方法を教えてください。

**答** 学校教育課長  
保護者が町内に住所を有している、町出身の県外居住者を対象とします。学生の範囲は、専修学校や短期大学、大学、大学院などです。

**問** 西川町産の米か乾麺を選択してもらい、月山自然水と一緒に送る予定です。事業の詳細を町広報等で紹介し、申請していただきます。

## 花の需要が戻らない

株式会社金子農園  
金子光弥さん  
(大井沢)

緊急事態宣言に伴う様々な制限によって、例えば卒業式や入学式などの大きな行事が無くなったため花の需要が激減し、価格が暴落しました。宣言は解除されましたが、6月が最盛期の結婚式もほとんど行われず、花の需要は未だ戻っていません。昨年と比べ、収入が3分の1から2分の1くらいに減り、大変な状況です。

## 建設業にも影響が

**問** 建設業などへの影響はどうなっていますか。

**答** 商工観光課長  
建築、建設業関係にも影響があると把握し、新型コロナウイルス対策支援チームによる巡回相談を行っています。

**問** 今後、全体的な状況がしっかりと把握しながら対応をしていきますか。

**答** 産業振興課長  
すでに花卉生産農家への影響が見られるため、持続化給付金等の手続きを支援していきます。

## 娘が大喜び

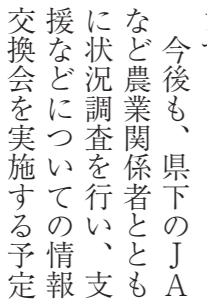
倉本幸輝さん  
(海味)



娘は、京都の大学に合格したのには良いのですが、新型コロナウイルスの関係で入学式がなくなり、前期の授業がオンラインとなって同級生と直接は会えない状況です。それでも、この度の支援の話をしたところ「やったあ！」ととても喜んでいました。県外の学生への支援に、親子ともども感謝しています。

## 建築工事が延期に

西川町総合建設組合  
組合長 高橋茂さん  
(吉川)



住宅建築やリフォームの際に各地から様々な業者が来ることで感染のリスクを高めてしまうと思われ、工事が延期になるという事例がありました。また、メーカーによっては海外からの部品や部材が入らないという事情もあります。支援チームの方々と相談し、国の持続化給付金を申請するよう、組合員に呼びかけているところです。

## 町は、議会は、 これから どう動くのか

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う緊急事態宣言が解かれ、国内での都道府県をまたぐ移動も自由にできるようになりました。私たちが被った様々な「喪失・損失」は、取り戻せないことが多いかもしれませんが、それでも前を向いて、できることからみんなできずすつ実行すれば、私たちの生きる新たな社会が見えてくるでしょう。

有効なワクチンや治療薬が開発されていない中で、第二波、第三波の到来も懸念されていますが、今後も議会は町とともに考え、必要に応じて行動し、町民の皆さまとともに一歩ずつ前に進んでいきます。



# コロナ予防を踏まえた 取組みを審議

第2回定例会を、6月3日から5日までの会期で開催しました。新型コロナウイルス感染症予防のため、議場の定期的な換気を行ったり、出席者全員がマスクを着用したりする中、町からは人事案や条例案、補正予算案など17議案が提出され、慎重に審議した結果、全て可決しました。（議案の一覧と審議結果は8ページの表を参照）

一般質問は3人の議員が4件について行いました。また、議員発議で国に対する2件の意見書の提出を上程し、可決しました。



▲明鏡荘【設置：西村山広域行政事務組合、運営：山形県社会福祉事業団】

## 計画変更の 質疑

### 事業の予算規模は

**問** 過疎地域自立促進計画の事業に追加する明鏡荘（西村山広域行政事務組合）のポイラー関係工事の総額と町の負担分は、それぞれどれくらいですか。

**答** 政策推進課長  
ポイラーの煙突改修を行う工事で、総額1557万円のうち本町の負担は189万9000円です。

## 条例案の 主な質疑

### 事業主は対象外

**問** 国民健康保険条例の一部改正により、新型コロナウイルス感染症の感染者等に傷病手当金が支給されますが、被保険者のうち被用者だけが対象です。自営業等の事業主が対象になっていないのはなぜですか。

**答** 町民税務課長  
新型コロナウイルス感染症対策として国の補助制度が示されたため、傷病手当金を追加したものです。被用者保険の傷病手当金は健康保険法に基づき法定給付です。一方、国民健康保険では、保険者が自助努力の上で財政的にも安定的な運営を行える場合に給付することとし、これまでは出産一時金と葬祭費のみの任意給付でした。

## 基金は大丈夫か

**問** 国保税の一律2割減免により不足する収入は基金を2000万円取り崩して確保しますが、今後の基金運営は問題ないですか。

**答** 町民税務課長  
令和元年度末の基金残高は約1億6550万円です。また、実質7955万円ほどを2年度に繰り越す見込みです。今年度に行われる国民健康保険の県広域化に関する全体的な見直し協議を踏まえて、今後の安定的な運用に関する検討を進めていきます。

## 補正予算案の 主な質疑

### 大沼破産の影響

**問** 破産した株式会社大沼が保有する西川町総合開発株式会社の株式を買い取るため、299万円の支出を予定していますが、その理由はありますか。

**答** 副町長  
総合開発株式会社は株が他の人の手に渡ることを避けたかったためです。競売に移る前に管財人と交渉し、買い取ることを決めました。

**問** 買取額の根拠や算定式のようなものはありますか。

**答** 副町長  
算定式等はありません。弁護士との交渉により決定したものです。

## 交流事業の内容は

**問** 新型コロナウイルス対策関連で実施される品川区児童との交流とは何ですか。



▲昨年の不動前駅通り商店街での「月山産直市」の様子

**答** 産業振興課長  
10年以上にわたり品川区の不動前駅通り商店街と交流をしています。今年度は森林環境譲与税を活用した森林環境交流事業を予定していましたが、新型コロナウイルスの関係で交流事業の実施が困難な状況となっております。また、以前から同商

## バスの購入

**問** どのようなスクールのバスの購入を予定していますか。

**答** 学校教育課長  
購入から16年経過した28人乗りのバスを廃車し、14人乗りのバスを購入します。

**問** 昨年度、議会から路線バスとスクールバスの一体的利用を提案していますが、それを検討しましたか。

校街より本町と品川区との友好関係を深めることへの意見をいただいていた。このような中、ステイホームで品川区の子どもたちが疲弊しているという情報が届いたため、今後の友好関係の拡大を見すえた上で区内の保育園に対し、西山杉の積み木を60セット贈ることとしたものです。

## なぜブドウ園に

**問** ワイン加工用のブドウ園はどのような経緯で、どこに整備するのですか。

**答** 政策推進課長  
町の公共交通がいかにあるべきかを、関係課でプロジェクトチームを組んで検討しています。来年度予算までに方向性を取りまとめ、報告したいと思えます。

## 産業振興課長

**答** 町内の月山トラヤワイナリーでは、産地表示の関係で、町外産のブドウによるものを月山産のブドウによるものを月山産ワイナリーと分けています。同社では、今後できるだけ町内産のブドウによるワイナリーを製造し、発展させていきたいという考えがあり、町としても産業支援の観点から、県の農業基盤整備促進事業を活用し、陸合地内に園地を整備することとしました。



▶左：月山産醸造ワイン、右：月山産ワイナリー様（撮影協力：月山トラヤワイナリー様）

※大江廣康議員は病氣療養のため定例会を欠席しています。



# 7月11日竣工 その先の見通しは

月山湖カヌースプリント競技場 1000 mコース整備



▲ゴール側から眺めた1000mコース（7月1日、月山大橋から撮影）

## 工事の概要

工事名	令和2年度月山湖カヌースプリント競技場 1000 mコース整備製作及び設置工事
内容	コースワイヤー設置工事、決勝審判台、スリット版設置
受注業者	ヒカリ株式会社（神奈川県小田原市）
工期	当初 令和2年4月1日～令和2年6月12日 変更 令和2年4月1日～令和2年7月10日 ※現場工事の開始を5月20日から6月19日へ延期
事業費	4026万円



大いに期待！

日本カヌー連盟  
スプリント強化委員長  
木村文浩さん(海味)

全国に誇る月山湖カヌースプリント競技場が、国際規格の公認コースとして整備されることを大変うれしく思っています。1年延期となった東京オリンピックに向けた事前キャンプ地としても大いに期待をしているところです。

## 特集2 重点施策の その後

### 事業の再開

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、工事が止まっていた「月山湖カヌースプリント競技場1000メートルコース整備」の事業が、再び動き出しました。

この事業は令和2年度の重点施策の一つで、当初の工期は4月1日から6月12日まででした。工事内容のうち、町内の事業者が施工する決勝審判台基礎コンクリート設置は完了しましたが、神奈川県

業者の施工分が、延期となっていました。これは、神奈川県が新型コロナウイルス感染症対策に基づく特別警戒都道府県に指定されたことにより、県境を越える移動自粛が要請されたためです。

### 今後の見通しは

新型コロナウイルス感染症の影響で東京オリンピックの延期になりました。そのため、この新しいコースを使用すること想定していたモルデパ共和国の事前キャンプを含む、本町のホストタウン推進事業が、依然として宙に浮いた

新型コロナウイルス感染症という想定外の事態に見舞われたのは不運なことですが、今後、新しいコースの活用をどのように進めていくのか、町は課題を抱えています。

この移動自粛が6月18日をもって解除されたことにより、翌19日から工事が再開されました。

ままとなっています。町としては、来年度の事前キャンプや交流会等の準備を進めていくことと説明していますが、現段階では先を見通せません。同じように、今年度に月山湖大会も中止を余儀なくされています。

## 第2回定例会に提出された主な議案と審議結果

議案番号	件名・主な内容（氏名の敬称略）	※全て全員賛成で可決
同意第5号	町有林運営委員会委員の任命 荒木俊男（沼山）	前任者の辞任に伴い新たに任命する。
議第28号	町過疎地域自立促進計画の一部変更 西村山広域老人ホーム明鏡荘の改修工事（分担金支出）を計画に追加する。	<b>注目！</b> 6ページ参照
議第29号	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定 地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴い、規定を整備する。	
議第30号	町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定 情報通信技術利用法等の一部改正に伴い、規定を整備する。	
議第31号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定 第10次地方分権一括法の施行に伴い、規定を整備する。	
議第32号	町水道給水条例等の一部を改正する条例の設定 水道法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、規定を整備する。	
議第33号	町税条例の一部を改正する条例の制定 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、固定資産の現所有者申告の制度化を図る。新型コロナウイルス感染症や、まん延防止のための措置による納税者等への影響緩和を図る。	
議第34号	町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定 児童福祉法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、規定の整備を図る。新型コロナウイルス感染症に感染又は感染が疑われる被用者に傷病手当金を支給する。	<b>注目！</b> 6ページ参照
議第35号	町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定 新型コロナウイルス感染症に感染又は感染が疑われる被用者への傷病手当金支給申請を受け付ける。	
議第36号	2年度一般会計補正予算（第3号） 54億4009万7000円（6581万3000円増額） 新型コロナウイルス感染症対策関連 3808万2000円 児童手当特別給付金給付システム改修33万円、オンライン会議システム購入25万6000円、温泉施設の除菌脱臭機購入138万6000円、国の子育て世帯臨時特別給付517万円、町の子育て世帯臨時特別給付605万円、65歳以上の方（4月配布の方を除く）へのマスク送付18万3000円、品川区児童との交流事業22万5000円、アグリマイティー資金利子補給負担金・新型コロナウイルス感染症緊急対策資金利子補給金15万7000円、宿泊飲食商品券交付事業郵便料等61万9000円、観光協会地域経済変動対策補助550万円、学生支援事業業務委託104万4000円、児童生徒の情報端末整備1707万9000円、給食補償・補填及び賠償金8万3000円など 新型コロナウイルス感染症対策関連以外 2773万1000円 住基台帳システム改修22万5000円、戸籍情報システム改修642万4000円、(株)大沼の破産による株式買取299万円、水道事業会計繰出金減額-272万8000円、ワイン加工用ぶどう園地整備470万円、山形県若者定着支援基金出捐金171万6000円、スクールバス購入521万円、一般コミュニティ助成事業250万円など	<b>注目！</b> 7ページ参照
議第37号	2年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 5億5850万3000円（213万8000円増額） 傷病手当金113万8000円、保険税還付金100万円	
議第38号	2年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） 2896万6000円（35万8000円増額） 西岩根沢地区簡易排水処理施設プロワー更新工事35万8000円	
議第39号	2年度水道事業会計補正予算（第1号） 収益的収入及び支出の予定額 2億1306万4000円（227万2000円増額） 漏水修理委託200万円、水道用地売却に係る不動産鑑定委託27万2000円	
議第40号	2年度一般会計補正予算（第4号） 54億4394万7000円（385万円増額） 公共下水道事業特別会計繰出金385万円	
議第41号	2年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） 1億8495万2000円（385万円増額） 修繕料385万円	
発議第2号	免税軽油制度の継続を求める意見書	
発議第3号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	



# 一般質問

# そこが聞きたい

## 3人の議員が町政をたずねます



▲全員マスク着用で出席

### 質問事項 (発言順)

- 佐藤 仁 議員 ..... P11
  - 1 新型コロナウイルス感染症をふまえた今後の行・財政運営について
- 菅野 邦比克 議員 ..... P12
  - 1 水沢温泉のリニューアル計画はあるのか
  - 2 啓翁桜の生産態勢の見通しについて
- 佐藤 光康 議員 ..... P13
  - 1 新型コロナウイルス感染症対策について

### 危機的状況下での一般質問のあり方について

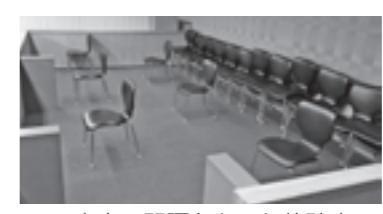
議長 古澤 俊一

県内では、新型コロナウイルス感染症対策の対応に町執行部が注力できるよう一般質問を自粛した自治体もありますが、本町議会としては自粛でなく議員一人ひとりが考慮することとしました。

会期を短くすることによって町が様々な対策に注力する時間的余裕を提供できます。また、一般質問の件数を少なくすることによって、その答弁書の作成時間を感染対策の業務に充てることもできます。そのことを十分に踏まえた上で、議員自らの一般質問辞退や取り下げはあり得ますが、議会として中止にすることは住民自治の原則から逸脱するものと考えています。

### 傍聴の際の感染予防対策

- 新型コロナウイルス感染症対策として、傍聴を希望される皆さまに以下の感染予防対策をお願いしています。ご協力をお願いいたします。
- ①マスクの常時着用
  - ②手指消毒の徹底
  - ③座席の間隔の確保



▲座席の間隔をとった傍聴席

※第2回定例会の傍聴者は延べ4人でした。

## コロナをふまえた 今後の行・財政運営は 町長 更なる支援と対策を講じる



佐藤 仁 議員

### 経済支援対策

**問** コロナ対策費として国からくる地方創生臨時交付金ですが、交付限度額は決まっていますか。

**答** 西川町は6360万円が限度額となっています。

### 交付対象項目が109あり、該当する事業をまとめ、県を通して国に申請しているとのことですが、いつ交付されますか。

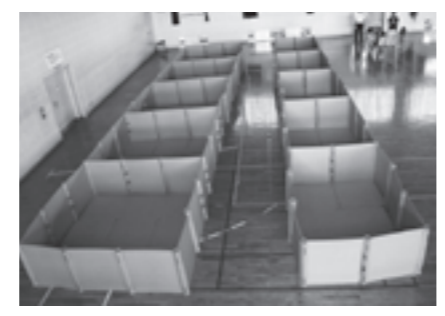
**答** 交付要綱のスケジュールが6月中旬に国から示されます。決まり次第対処します。

### 給付金10万円を町に

**問** 一人10万円の特別定額給付金を、いかに西川町で消費してもらうかが重要です。パンフレット配布など手立てはありますか。

**答** プレミアム付商品券の追加発行など行なってきましたが、今後も消費の活性化に向けた企画を実行していきたいと思えます。

### 避難体制の備えは



◀避難所などで使用できるダンボールパーティション (写真提供：協和ダンボール様)

**問** 地震など災害発生時の避難所(体育館・集会所)で社会的距離2メートルを考慮する場合、人数制約が必要で、備品を含め計画の練り直しが必要ではありませんか。

**答** 国・県の避難所感染症対策ガイドラインに沿って、町の自主防災組織と連携を図りながら、適切な感染症対策を実施して行きます。

### 町立病院の防疫体制

**問** 患者さんが来院を控えることのないよう、安心して受診してもらえる体制と広報を行なっていますか。

**答** 院内感染予防委員会を中心に体制は万全です。疑問なことはご相談いただき、来院を我慢せずに安心して受診してください。

### 安全・安心な町を

**問** 事業者に対する支援や災害時の避難体制、そして医療体制の充実で、安全・安心な町をアピールし、今だからこそ移住定住政策や、ふるさと納税の強化を図るべきではありませんか。

**答** 今までの縦割りの情報発信ではなく横断的な組織を立ち上げて、ホームページ等で西川町の良さを全国に発信していきます。



▶移住定住ポータルサイト「にしかわくらし」から

町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をたずねるのが一般質問です。議会だよりでは、質問と答弁の内容を要約してお伝えしています。





菅野 邦比克 議員

**問** 9月頃に大規模調査を予定していますが、傷みの進んでいるボイラーを先に更新したいと思います。建物全体は今すぐではありませんが、近い将来行いたいと考えます。

**感染予防対策**

**問** コロナ感染予防など脱衣場の換気対策が必要ではありませんか。

**答** 空気清浄機を2台設置しています。

**町長 啓翁桜の今後の見通しはブランド確立に努める**

**作付け地の確保**

**問** 作付け地の確保は進んでいますか。海味地内で一部枯れているところがあります。また、下山区(海味)は土壌改良などを行わないのですか。

**答** 令和6年度の目標面積36・6ヘクタールのうち96パーセントを確保しています。苗や排水の関係で一部枯れた箇所があるのも承知していますが、土壌検査を受け、良好の結果を得ています。下山区は町が排水整備を行い、再度、植栽を行う予定です。



海味地内の園地

**生産態勢などの見通し**

**問** 生産者の確保は大丈夫ですか。

**答** 現在は11個人と3法人が生産にあっています。啓翁桜で冬の収入のめどが付いたと考えています。

**問** 他市町村との差別化や西川ブランドの確立をどのように考えますか。

**答** 積極的な品質の向上に努め、市場評価を高めていきます。また、安定供給態勢を確保し、西川ブランドの確立に努めます。

**水沢温泉のリニューアル計画は**

**町長** 今すぐではないが近い将来に

**問** 平成11年のオープン以来20年が経過し、器具の不具合や床面、柱などの傷みが出ています。今後どのような対策を考えていますか。

**答** 老朽化で器具等の調整ができない場合があります。また、木造の部分は腐食が目立っています。業者による調査を行い、対策を考えます。

**問** 今後、大規模なリニューアルの予定はありますか。

**答** 第1弾が即日完売したため、町民に広く行き渡るように追加販売しました。6月中に売れるよう努力しています。売れ残った場合、第3弾なども考えていきます。



▲傷みの目立つ浴室内

**感染症対策のさらなる充実を**

**町長** 町内の動向を踏まえて必要な支援を行う

**売れ残った商品券**

**問** プレミアム付商品券を3000セット追加販売しましたが、5月末時点で2000セット近く残っているようです。売れ残った場合、どうするのですか。

**問** 今年のプレミアム付商品券は、コロナ危機で厳しい環境に置かれている事業者への経済支援の意味が大きくなっています。

**答** 町内の商店の方々の意向なども含めて商工会と相談しながら検討していきます。

**問** 子供もたちの安全を確保するために、学校での新型コロナウイルス感染症対策として、1クラス40人学級は「身体的距離」を確保できていますか。

**答** 三密にならないように、できるだけ机の間隔を空け、小学校ではワークスペース、中学校では音楽室などの広い教室を使い、教科によっては1学級を2つに分けるなどして授業をしています。



▲西川小学校5年生の授業の様子  
教室ではなく広いワークスペースを使っています。

**国保2割減実施**

**問** コロナ危機で大変な今こそ、国民健康保険基金を取り崩して、事業者の多くの皆さんが加入している国民健康保険税の軽減を図るべきではありませんか。

**答** 今年度の国民健康保険税は一律2割の減免を行います。想定される影響見込み額は約2000万円ですが、国民健康保険基金を取り崩して対応しません。

▶プレミアム付商品券追加発行のチラシ



# 強みを生かし経営環境の改善を

6月3日の議会全員協議会と5日の定例会本会議において、第3セクター2社の経営状況報告を受けました。その内容を紹介します。

## 第3セクター 経営状況報告

### 経営の効率化と需要の拡大を図る

#### 西川町総合開発株式会社 第29期事業報告

**三期連続の黒字に**  
 道の駅にしかわの売店やレストラン、温泉、月山自然水や地ビールの製造のほか、指定管理者事業等の各事業にわたり経営の効率化を図るとともに、商品開発、OEM(※)の推進など新規販売先を獲得し、需要を拡大してきました。

しかし、主要取引先である株式会社大沼の破綻などから、事業の内容や規模は前年並みを確保したものの、収益は減少しました。この結果、売上高、経常利益、当期純利益は前期より減少しましたが、三期連続の黒字となりました。

※OEMとは、他社ブランドの製品を製造すること。

表2のとおり、前期と比較して総資産は146万6千円増加し、負債は696万6千円増加しました。

この結果、純資産合計は、利益剰余金が450万円増加したことにより、5639万4058円となりました。

売上高	4億9383万1500円	(前期比 407万2416円減)
売上総利益	3億787万7704円	(前期比 361万5063円増)
営業利益	202万3625円	(前期比 414万7261円減)
経常利益	223万360円	(前期比 444万1173円減)
当期純利益	450万4315円	(前期比 198万2206円減)

資本金	1億円(町の持株57.5%)	
総資産	1億740万8414円	(前期比 1145万7829円増)
負債	5101万4356円	(前期比 695万3514円増)
純資産合計	5639万4058円	(前期比 450万4315円増)
利益剰余金	-4360万5942円	

### 精米量拡大と収益性の向上を図る

#### 株式会社米月山 第14期事業報告

**返礼品が業績に影響**  
 取扱いは実績は、精米数量で490・22トンと前期とほぼ同数でしたが、金額で約5848万円と、前年度から大幅に減少しました。その要因として、ふるさと納税返礼品の取扱いの変動があります。返礼割合を3割以下とすることが徹底され、西川町の返礼品(はえぬき・つや姫)の取り扱い数量が前期1876俵から160俵に減りました。

また、河北町の返礼品分の精米が地元業者に委託されたため、ほぼゼロになりました。一方、新たに寒河江市の返礼品の精米委託を受注することができ、はえぬきの玄米換算で5000俵、金額で756万円の実績をあげることができました。

このように、返礼品の動向に左右されている点は否めません。さらに、業務用米として寒河江市や天童市の焼肉店、山形、南陽両市内の老人ホームに新規納入ができました。白い発芽胚芽米やつや姫発芽胚芽米の販売実績は、数量、金額とも前年を下回る実績となっております。



▲西川町のふるさと納税返礼品、西川町産「はえぬき」

売上高	5848万4070円	(前期比 3214万7566円減)
売上総利益	2783万5527円	(前期比 319万8581円減)
営業利益	73万5640円	(前期比 216万2116円減)
経常利益	681万9790円	(前期比 214万5270円減)
当期純利益	513万6990円	(前期比 276万8770円減)

資本金	2000万円	(町の持株50%)
総資産	2310万1291円	(前期比 214万787円減)
負債	821万2619円	(前期比 727万7777円減)
純資産合計	1488万8672円	(前期比 513万6990円増)
利益剰余金	-511万1328円	

**会社としての総括**  
 平成28年度からの5年間で累積赤字を解消する目標を立てて事業展開をしています。特に、当期は精米量の拡大と収益性の向上を目指した結果、経常利益が682万円の黒字(四期連続)となりました。

累積赤字の解消という目標を達成するため、今後も積極的な事業展開に努めます。

**議会からひとこと**  
 積極的かつ精力的な営業活動により、前期に引き続き黒字決算となりました。

この結果、純資産合計は、利益剰余金が513万円増加したことにより、1488万8672円まで回復しています。

社員のみなさんの労をねぎらうとともに、更なる奮闘を期待いたします。



▲地ビールのOEM商品

**会社としての総括**  
 三期連続の黒字にはなりましたが、業務の見直しや効率化によるものが大きくなっています。今後は業務拡大に向けて新しいお客様の開拓に努め、新商品の開発にも力を注いでいきます。

また、サービスの向上を図り、社員一丸となって事業内容や規模の拡大に取り組んでいきます。

**議会からひとこと**  
 三期連続の黒字決算は評価に値しますが、厳しい経営環境は続いています。

今後も各部門の収益性の確保を保ち、新商品の開発にも積極的に目を向けてください。

新型コロナウイルス感染症の影響が今後も予想されますが、社員の英知をもって難局を乗り切っていただきたいと思います。



# 新型コロナ以外の審議の内容は

第1回臨時会を4月20日に、第2回臨時会を5月1日に開催しました。これらの臨時会では主に新型コロナウイルス感染症対策に取り組む補正予算などの審議を行い、その内容は5月15日発行の議会だより号外版で紹介しました。ここでは、号外版に掲載していないその他の議案等を紹介いたします。

## 令和2年 第1・2回 臨時会

### 第1回、2回臨時会に提出された議案（全員賛成で可決）

臨時会の区分	議案番号	件名・主な内容
第1回臨時会	承認第1号	町税条例等の一部を改正する条例の設定についての専決処分の承認（※1） ・ 地方税法の一部改正による改正 ・ 固定資産税に関して、登記名義人などが死亡している場合の現所有者への賦課徴収に関し、必要な事項を申告させることのできる制度の創設 ・ 使用者を所有者と見なして固定資産税を課税することのできる制度の拡大 ・ 個人住民税における未婚の一人親に対する税制上の措置及び寡婦（寡夫）控除の見直しや、税負担軽減措置などの整理合理化の実施
	承認第2号	町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認 ・ 地方税法の一部改正による改正 ・ 軽減判定所得引き上げによる国民健康保険税の軽減措置対象世帯の継続、拡大
	承認第3号	町介護保険条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認 ・ 介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令による改正 ・ 消費税率引き上げに伴う保険料軽減の完全実施
	議第25号	財産（雪上運搬車）の購入 ・ 雪上運搬車1台（税込2383万7000円）の購入
第2回臨時会	議第26号	2年度西川町一般会計補正予算（第1号）3643万4000円の増額（※2）
	議第27号	2年度西川町一般会計補正予算（第2号）5億6285万円の増額（※2）

**注目！**  
下段参照

※1 専決処分とは、本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、議会を開催するいとまがないとき、町長が決定し、その後の議会において承認を得るものです。地方自治法により定められています。  
※2 一般会計補正予算第1号、第2号の詳細は、5月15日発行の西川町議会だより号外版に掲載しています。

# 事業の効果を 議会がチェック

## 行政評価 項目決定

6月4日、各常任委員会で行政評価（事務事業評価）の調査項目を選定しました。今後、各担当課の自己評価を聴取した上で議会としての評価書をまとめます。さらに、秋の政策提言へと結び付けます。

### 総務厚生常任委員会が評価する事業

#### 災害対策事務

事業担当 総務課  
町民の安全・安心な暮らしを守るため様々な取り組みを行うとともに、防災行政無線をはじめとする災害対策施設等の保守管理を行う。

#### まちづくり 総合支援事業

事業担当 政策推進課  
活力と魅力のある持続可能な地域・まちづくりのため、町民や地域、外部人材、団体等が主体となつて協働により取り組む活動を支援する。

#### 教育用コンピュータ 整備事業

事業担当 学校教育課  
新学習指導要領に基づき、全ての教科にわたって能動的な学びを行う上での情報通信技術の視覚的な活用などが求められている。その環境整備を行う。



▶ 役場内の防災行政無線室

### 高齢者運転免許 自主返納支援事業

事業担当 健康福祉課  
運転に不安を感じている高齢ドライバーの方などに対して、自主的に免許証を返納しやすい環境づくりを行う。

#### スポーツ振興全般

事業担当 生涯学習課  
「町民ひとり1趣味1スポーツ」の観点から、町民が身近な地域でスポーツに親しみやすい環境整備を行う。



▶ 西川小学校のPC室

### 産業建設常任委員会が評価する事業

#### 小水力発電事業

事業担当 産業振興課  
中上地区の大井沢幹線水路を利用した小水力発電所の管理運営を行う。

#### 地域産業 育成支援事業

事業担当 商工観光課  
町内の商工業振興を図るとともに、新たな雇用を創出するため、事業所の設置しやすい、起業しやすい環境の整備を行う。



▲ 入間地区の田植えの様子  
(写真提供: 榎月山じよいふるふあーむ 大泉忠昭様)

#### 農業振興担い手 育成事業

事業担当 産業振興課  
町外からの農業研修生や新規就農者を積極的に受け入れる体制を整備し、就農に対する支援を併せて行うことで、町の農業担い手を確保する。

#### 6次産業化 加工・直売推進事業

事業担当 産業振興課  
町産農産物の生産、加工、販売の一体的な取り組みを支援し、総合産業の基盤を強化する。



▲ 起業支援を受けた金子製作所（吉川）

## 冬の観光拡大に活用

### 雪上運搬車購入に 関する質疑

**問** 雪上運搬車の使用目的や期待される効果は何ですか。運行や整備等の管理方法もおしえてください。

**答** 冬の観光拡大として月山スノーシューパークの取組みを拡充し、通常の観光による所得向上を目指します。使用目的は、雪遊びエリアやコースの圧雪整備と、8名ほど乗車可能な点を生かした

雪上遊覧などです。弓張平の関係者と志津の有志で冬の誘客を推進する任意団体を立ち上げ、そこに貸し出して管理を行います。運転者は、安全性と機械の長寿命化を図る観点から、経験のある特定の人を想定しています。通常の維持管理費はお客様からいただく料金を充て、数年ごとの大きな修理は、前述の任意団体の年会費などを積み立てながら、町に後年度負担のならないように進めていきたいと考えています。



▲ 購入予定の雪上運搬車  
(写真提供: ㈱大原鉄工所様)



# 議会の動き

## 議会全員協議会

- 4月20日 新型コロナウイルス感染症対策協議
- 5月7日 新型コロナウイルス感染症対策協議
- 5月13日 新型コロナウイルス感染症対策の要望書等協議
- 6月3日 第3セクター経営状況説明ほか



▲5月14日小川町長に新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出しました。

## 議会運営委員会

- 4月16日 令和2年第1回臨時会の運営
- 4月27日 令和2年第2回臨時会の運営
- 5月12日 新型コロナウイルス感染症対策協議
- 5月18日 令和2年第2回定例会の運営
- 7月7日 令和2年第3回臨時会の運営

## 総務厚生常任委員会

- 6月4日 請願審査、行政評価項目検討

## 産業建設常任委員会

- 6月4日 請願審査、行政評価項目検討

## 広報公聴常任委員会

- 5月13日 議会だより号外版校正、校了
- 6月4日 議会だより113号編集会議
- 6月11日 入稿前編集会議
- 6月23日 第1回校正
- 6月30日 第2回校正（文書アドバイザーとともに確認）
- 7月2日 第3回校正
- 7月7日 第4回校正、校了

## 議会の傍聴にお越しく下さい

面倒な手続きは何もありません。ぜひお気軽に！  
**次回定例会は9月です**  
(9月1日からの予定)

議場で行う本会議や特別委員会はインターネットで中継しているほか、過去の映像を視聴することもできます。ぜひご覧ください。



▲表彰状を受け取る伊藤議員

このほど、地方自治の振興発展への功労が認められ、本町の伊藤哲治議員が村山地方町村議会議長会から自治功労表彰を受けました。新型コロナウイルス感染症対策により表彰式が中止となったため、6月3日、古澤議長から伊藤議員に表彰状などが伝達されました。

## 自治功労表彰を受ける

# 辛口評価も大歓迎

## 議会だより読者モニター募集

よりわかりやすく、読みやすい議会だよりを町民のみなさんへお届けするために「読者モニター」を募集します。年齢性別は問いません。ご協力をお願いします。

▼活動内容  
年4回発行の議会だよりの感想をアンケート方式でお聞きします。お寄せいただいたアンケートの一部を、議会からの回答とともに

次号へ掲載します。

▼活動期間  
第114号（2年10月発行）から第117号（3年7月発行）までです。

▼応募締切日  
8月21日（金）

▼応募先  
西川町議会事務局  
電話 74-5055  
ファクシミリ番号とメールアドレスは、最後のページをご覧ください。



▲アンケートではたくさんのご意見をいただいています。

# 各地区との集いを見送り

## 令和2年度 町民と議会の対話の集い



▲「密」を避けることは非常に難しい…（写真は昨年度の水沢地区の会場）

来年度に開催を呼びかける予定の地区  
間沢区、綱取町内会、岩根沢区、沼の平町内会、吉川区、入間区、小山区、志津町内会、弓張平町内会

西川町議会では、議会基本条例や議会運用例に基づき「町民と議会の対話の集い」を毎年7月末から8月にかけて開催しています。この事業は、町民の皆さまの生の声をお聞きする重要なものと位置付け、毎年、多くの貴重なご意見をいただいています。

しかし、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、今年度の開催の是非を協議した結果、特に、クラスターの発生するリスクの高い三密（密閉、密集、密

接）の状態が避けられないと判断し、次のような対応とすることを決定しました。

**各地区との集い**  
2年度に予定していた各地区、町内会などとの対話の集いは、3年度へ見送りいたします。

ただし、議員個人として常に地域住民の皆さまの声に耳を傾け、議会活動に反映させるよう心がけていきます。

**各種団体との集い**  
各種団体等との対話の集いは、各分野の当事者の方々の意見をうかがう貴重な機会ですが、開催にあたっては、ある程度、参加人数を限定します。対象の団体にあらためてご連絡いたします。

**常にご意見を受付**  
議会では町民の皆さまからのご意見やご質問などを常に受け付けています。正確な情報としてきちんと記録するため、手紙やファクシミリ、メールのみといたします。ご意見等へは必ず回答いたしますが、ある程度のお時間をいただきます。

※問い合わせ先は最後のページをご参照ください。

## 大幅な躍進も、まだ道半ば

### 議会改革度調査2019

早稲田大学マニフェスト研究所による議会改革度調査2019の結果が、このほど公表されました。これは全国の地方議会における議会改革の現状や動向について、その現状を確認することのできる調査で、西川町議会も議会改革を推進する上での指標の一つとしてあります。今回は全国の都道府

### 順位推移

区分	総合	情報共有	住民参画	機能強化
2019年	162位	809位	60位	211位
2018年	562位	646位	569位	501位
2017年	675位	782位	421位	859位

本町議会は、総合162位と、前回より大きく順位を上げましたが、特に情報通信技術の活用が十分ではないなど「情報共有」の分野の改革が必要です。この点は、今年度中に導入する議会中継や録画のマルチデバイス対応（タブレットやスマホでの視聴を可能とする）などにより、少しずつ改善していく予定です。

県議会と市区町村議会1788議会のうちの8割にあたる1433議会が回答しました。山形県からも県議会と13市議会、15町村議会が回答しています。調査の結果は点数化され、その順位が公表されることから、各議会にとっては、議会改革の客観的な進捗や、取組みを強化すべき分野などを認識することができそうです。



# 知りたい!! 聞きたい!!

## ～議会だより112号の アンケートより～ 読者モニターの広場

西川町議会だより読者モニターの皆さまからたくさんのご意見などが寄せられました。その中のいくつかを広報公聴常任委員からの回答とともに紹介します。



I. Jさん

### 【表紙について】

中学校の卒業式に出席しました。先生方や在校生が大変心のこもった卒業式をしてください、忘れられない卒業式になりました。

ご感想をいただきありがとうございます。コロナの関係で規模を縮小したとはいえ、きちんと卒業生を送り出す式典を開催されたことについて、教職員をはじめとする関係者のみなさま全員に心から感謝申し上げます。



I. Tさん

### 【一般会計予算等の分析を読んで】

「西川町を元気に（ネットワークにしかわ予算特集号）」の歳入／歳出の表の方が分かりやすいと感じます。

町が発行する特集号に対して、議会としてはどのような紙面で紹介すればよいか、毎年の悩みどころとなっています。今回は、本町の予算において「自主財源が3割くらいであること」や「どんな分野にどれほど予算が用意されているか」、「町の貯金はどれくらい残っているか」などを重点的に紹介する紙面とさせていただきます。



I. Tさん

### 【予算特別委員会の記事を読んで】

子育て応援米の受取り拒否は、その事業を廃止するほどたくさんいらっしゃるのでしょうか。

子育て応援米は、いらぬという方の声は大きく響いてくるのに、ありがたいという方の声はあってもなかなか聞こえてこないというのが現実かと思います。町の方針転換があまりに急でしたので、記事として掲載させていただきました。



S. Aさん

### 【予算特別委員会の記事を読んで】

質問に対する回答ごとに担当課が明記されわかりやすくなりました。

前回のモニターアンケートでご指摘をいただき、さっそく改善いたしました。さらに、113号からはできるだけ回答者（発言者）の役職名を表記するようにしています。



ご感想をお寄せください

西川町議会では10名の町民の皆さまに議会だよりの読者モニターをお願いしています。アンケートにより寄せられたご質問やご意見には、きちんとお答えするよう心がけています。読者モニター以外の方でも、議会や議会だよりについて「知りたい！聞きたい！」という場合は、お気軽にお問い合わせください。

ファクシミリ：74-2601 住所：海味510番地  
メール：giji@town.nishikawa.yamagata.jp

委員長	大泉 奈美
副委員長	佐藤 光康
委員	大江 廣康
委員	菅野邦比克
委員	佐藤 仁
議長	古澤 俊一

### 《発行・編集責任者》

議長 古澤 俊一

### 《編集委員》

委員長 大泉 奈美

副委員長 佐藤 光康

委員 大江 廣康

委員 菅野邦比克

委員 佐藤 仁

暑さのきびしい季節となりました。  
今春は、新型コロナウイルス感染症の拡大を抑えるため外出や移動の自粛が求められ、くらしや経済は大きく疲弊してしまいました。このような中、2回の臨時会や第2回定例会ではコロナウイルス感染症対策に関する白熱した質疑が行われました。5月には、初の議会だより号外版を発行し、議会の動きをお知らせしたところです。  
今後も、町民の皆様に分かりやすい紙面づくりに努めていきたいと思っております。感染症対策に加え熱中症にも気を付けて、元気に夏を乗り切りましょう。  
(大泉 奈美)

編集後記